

伝統の技と  
心を受け継ぎ  
活躍の場を  
広げませんか



▲木造構造計画の授業



▲地域調査（研修旅行）

# 信州職人学校 伝統大工(応用)コース

2014 年度 受講生 募集案内



▲牧野滝社改修工事



▲総合施工実習最終日

[応用コース修了生は『信州伝統大工1級』技能評価試験の受験資格が与えられます]

長野県建設労働組合連合会  
信州伝統建築技能継承事業運営委員会  
長野県松本技術専門校

# 伝統構法の継承と新たな時代のひとつづくりを目指して



建設労連では、①伝統建築技能の次世代への継承（技能後継者の育成）、②建築技能に対する社会的評価の向上（建築技能者の地位向上や待遇改善）、③伝統技能を生かした家づくりの推進、等を目的に、2009年度より『信州伝統建築技能継承事業』に取り組んでいます。

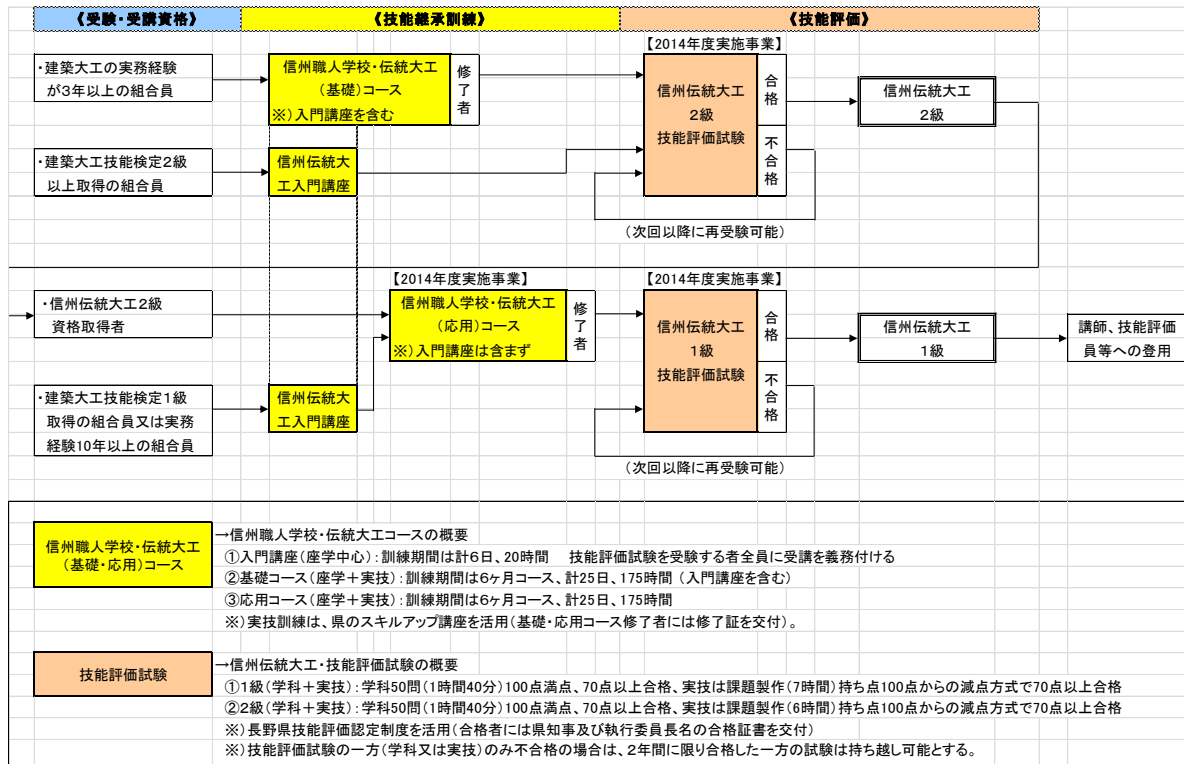
昨年度は、国土交通省の補助金を活用し、『伝統構法ガイドブック、大工の匠が織りなすにっぽんの建築』を製作しました。このガイドブックは、消費者に伝統構法建築の魅力を伝えることを目的としたものですが、これは建設労連の取り組みの一例です。

伝統構法の木組み（架構計画）を提案・施工できる棟梁を育成するための『伝統大工（応用）コース』を本年6月より開講します。修了後に実施される技能評価試験に合格した修了生は、『信州伝統大工1級』の称号を付与され、今後広く活躍が期待されます。特に今回は、長野市中条に、三つの社を納める鞘堂の建設を実技課題に設定し、それを軸に学科・実技の訓練を行なうことにより、棟梁としての総合的技量の向上を図ります。

伝統構法に関心を持ち、さらなる技能向上を目指している、意欲ある仲間の皆さんの参加をお待ちしています。

伝統構法に関心を持ち、さらなる技能向上を目指している、意欲ある仲間の皆さんの参加をお待ちしています。

## 信州伝統建築技能継承事業のスキーム（技能継承訓練と技能評価の仕組み）



伝統大工(応用)コース				(2014/4/3現在)
		2014訓練カリキュラムの概要と講師陣		
				(* 予定であり、変更もありうる)
区分	訓練科目	訓練内容	コマ数	講師陣
座学	木造構造計画	豊富な実践事例をもとに、木造の構造計画の基礎から、伝統構法の架構計画、構造計算法、確認申請、生産体制や現場管理等まで実践的に学ぶ	5	(株)山田憲明構造設計事務所 山田 憲明
	日本の山林と木材	テキスト『信州の山林と木材』等をもとに、日本の山林と林業の現状について、列島各地への豊富な現地調査を踏まえて概説し、将来を展望する	2	林業ライター 赤堀 楠雄
	木造の設計	信州になじみのある「板倉構法」について、設計方法を中心に、施工法、歴史や山との関係、地球環境問題等をあわせて学ぶ	3	しみず建築工房 清水 国寿
	伊勢神宮の遷宮工事	2013年「第62回式年遷宮」の大工工事に参加した職人学校OBから、遷宮工事にまつわる様々な貴重な体験話を聞く	2	白鷺木工 舛田 宣彦
	民家の改修技術	テキスト『信州の民家と再生方法』をもとに、伝統的民家の具体的な改修工事の方法について、実践事例を通して学ぶ	3	宮澤建築 宮澤 郁夫
	住宅の温熱環境	温熱環境の基礎理論から実際まで、伝統的技術や自然利用を生かす方法を学ぶとともに、2020年から義務化が予定される省エネ法対策についても学ぶ	5	ビオフォルム環境デザイン室 山田 貴宏
	木造の防火	今後重要になる木造の防火について、豊富な火災実験ビデオや最新の研究成果をまじえながら、木造の「防火設計」の方法を実践的に学ぶ	5	桜設計集団 安井 昇
	伝統建築研究	普段考える機会が少ない「日本の伝統木造建築」について、研究テーマを設定し掘り下げて学習・研究する	2	秋山恒夫建築研究室 秋山 恒夫
	信州の木造架構	仮設小屋等の簡素な架構から、信州の伝統的民家、神明造等の宗教建築の架構まで、信州の木造架構の特色を考察し、未来の木造を展望する	3	信州大学工学部 土本 俊和
	空き家ビジネス	増加する空き家の活用方法について、店舗等の空き家ビジネスを実践する方から、取り組み方や仕事の開拓法を学び、信州の空き家の未来をデザインする	2	(株)マイルーム 倉石 智典
	木造生産・経営	伝統構法の施工管理や工務店経営、木造生産システムを改革して行く視点の一つとして、実践的な積算方法を学ぶ	6	(有)マル和建設 藤森 久弘
1級学科模試、補講	信州伝統大工1級技能評価試験(学科)に向けた模試と補講を行なう	2	秋山恒夫建築研究室 秋山 恒夫	
実習	木造構造実験	伝統構法を生かした試験体フレームを製作・実験し、構造耐力の検証を行うとともに、伝統構法の特徴や改良工夫の方法を学ぶ	13	(有)三浦創建 三浦 保男
	応用規矩術実習	総合施工実習の一環として、縮尺図をもとに「軒反り屋根」の原寸図書き、型取り手法等、規矩術を応用した実習を行う	5	(有)寺島工務店 川又 健
	総合施工実習	今年は、長野市中条地区に三つの小さな社を納める「鞠堂」を伝統構法で計画。共同で加工・仮組み作業を行い、あわせて儀式の方法についても学ぶ	40	片井工務所 片井 英治
	1級実技試験練習	信州伝統大工1級技能評価試験(実技)に向けた練習を行なう	9	柳澤 勝明 片井 健児
公開講座	受講生への座学を兼ねて、組合員や市民も参加できるオープンセミナーとして年4回開催。通常授業で盛り込めない内容をテーマに随時設定する 今年は、「畳」(半藤)、「防火」(安井昇)、「大工の生き方」(白根伸浩)などの各テーマを予定	8	伝統構法等に関する豊富な知識と経験を有する県内外の棟梁、設計者、学識経験者に依頼	
地域調査(研修旅行)	1泊2日で県外の伝統的建築物や建築文化を調査 途中OJT報告会を行い、終了後報告書をまとめ、成果発表を行なう 今年は、新潟方面に出かける	10	全員	

# 伝統大工（応用）コース 第3期 年間授業計画案【2014年度】

※授業計画や会場は講師・施設の都合等により変更される場合があります。

月	日	曜日	回	行事	座学 実習 〇の他 ◆OB対象					担当		会場		
					Ⅰ限		Ⅱ限		Ⅲ限	Ⅳ限	Ⅴ限		AM	PM
					9:00~10:30	10:40~12:10	13:00~14:30	14:40~16:10	16:20~17:20					
6	7	土	1	開講式	開講式、ガイダンス	公開講座23(置)	木造構造実験1(講義、フレーム製作)			半藤繁秋	三浦保男	松本技専校		
	14	土	2		木造構造実験2(フレーム製作)		木造構造実験3(フレーム製作)			三浦保男		松本技専校		
	21	土	3		◆木造構造実験4(フレーム実験)		◆木造構造実験5(フレーム実験)			三浦保男		林業センター		
	28	土	4		◆木造構造計画1		◆木造構造計画2			山田憲明		建労会館		
7	5	土	5		◆日本の山林と木材		◆木造の設計			赤堀祐雄	清水国寿	建労会館		
	12	土	6		総合施工実習1		総合施工実習2			片井英治、OB、(川又健)		松本技専校		
	19	土	7		◆伊勢神宮の遷宮工事		◆民家の改修技術			舩田宣彦(OB)	宮澤郁夫	建労会館		
	20	日	8		調査研修旅行(1泊2日、新潟方面)				(OJT報告)	全員		現地(新潟)		
	21	月	9	海の日							全員	現地(新潟)		
	26	土	10		総合施工実習3(応用規矩術)		総合施工実習4(応用規矩術)			川又 健		松本技専校		
8	2	土	11		◆住宅の温熱環境1		◆住宅の温熱環境2			山田貞宏		建労会館		
	9	土	12		◆木造の防火		◆公開講座24(木造の防火)			安井 昇		建労会館		
	16	土		盆休み										
	23	土	13		伝統建築研究		◆信州の木造架構			秋山恒夫	土本俊和	建労会館		
	30	土	14		総合施工実習5		総合施工実習6			片井英治、OB		松本技専校		
9	6	土	15		総合施工実習7		総合施工実習8			片井英治、OB		松本技専校		
	13	土	16		総合施工実習9		総合施工実習10			片井英治、OB		松本技専校		
	20	土	17		総合施工実習11		総合施工実習12			片井英治、OB		松本技専校		
	27	土	18		総合施工実習13		総合施工実習14			片井英治、OB		松本技専校		
10	4	土	19		◆空き家ビジネス		◆公開講座25(大工の生き方)			倉石智典	白根伸浩	建労会館		
	11	土	20		木造生産・経営1(積算)		1級実技試験練習1			藤森久弘	柳澤勝明、片井健児	松本技専校		
	18	土	21	土日連続	総合施工実習15(仮組)		総合施工実習16(仮組)			片井英治、OB、川又健		松本技専校		
	19	日	22	土日連続	総合施工実習17(仮組)		総合施工実習18(儀式)			片井英治、OB、宮澤郁夫、川又健		松本技専校		
	25	土	23		木造生産・経営2(積算)		1級実技試験練習2			藤森久弘	柳澤勝明、片井健児	松本技専校		
11	1	土	24		1級学科模試・補講		1級実技試験練習3			秋山恒夫	柳澤勝明、片井健児	松本技専校		
	8	土	25	修了式	総評(全員)	公開講座26(未定)	修了式	1・2級学科試験	祝賀会	未定	全員	建労会館		
	15	土		2級実技試験	2級技能評価試験(実技)					検定委員(土屋功、花岡幸一、市岡和人)		松本技専校		
	16	日		1級実技試験	1級技能評価試験(実技)					検定委員(土屋功、花岡幸一、市岡和人)		松本技専校		
	25	火		合格発表	「信州伝統大工1・2級」合格発表					事務局				
受講区分	応用コース受講生科目(計5×25日=125コマ)			全科目							8割以上受講(125コマ×0.8=100コマ以上)			
	◆OB対象科目 11科目(計38コマ)			木造構造実験(5)、木造構造計画(5)、日本の山林と木材(2)、木造の設計(3)、民家の改修技術(2)、伊勢神宮の遷宮工事(3)、温熱環境(5)、公開講座24(木造防火、5)、信州の木造架構(3)、空き家ビジネス(2)、公開講座25(大工の生き方、3)							任意			
	◆Eラーニング 5科目(各30分×6回=3コマ)			信州の伝統建築(吉澤政己)、世界の木造架構(太田邦夫)、新伝統構法(三浦保男)、木を生かす(柴原薫)、伝統構法の架構学(増田一真)							任意			

## 第3期信州職人学校・伝統大工（応用）コースのご案内

### コースの概要 ■

- 内 容 本コースでは「伝統の技を現代に生かした架構計画（木組み）を提案し、施工できる技能レベル」を到達目標とし、「伝統木構法の広範な知識・技能を有する棟梁」の育成を目指します。（訓練・カリキュラム等の詳細は前ページ参照）

### ■ 応募資格

伝統構法に関する大工技術・技能の継承を志す者で、以下に該当する者。

- (1) 長野県建設労働組合連合会傘下組合の組合員（必須条件）
- (2) 以下のいずれかに該当する者。
  - ① 建築大工技能検定1級取得者又は建築大工の実務経験10年以上の者で、信州伝統大工入門講座（又は信州伝統大工基礎コース）を修了した者。
  - ② 信州伝統大工2級技能評価試験合格者。

■ 訓練期間 2014年6月1日（土）～11月8日（土）の毎週土曜日

■ 会場（主会場） 松本技術専門校体育館（松本市寿北7-16-1）

■ 募集人員 15名程度（2014年6月入校・第3期生）

■ 受講料 48,000円（材料代、テキスト代を含む）

※ 地域調査（研修旅行）の個人負担14,000円程度は別途徴収。

### 募集要項 ■

#### ■ 応募書類

受講希望者は、受講申込書に必要事項を記載の上、以下の添付書類を添えて郵送により申し込んで下さい。（但し、昨年4月の応募時に提出された書類は再提出不要です）

- (1) 写真を貼付した履歴書（市販のもの）及び職務経歴書
- (2) 信州伝統大工入門講座修了証の写し又は信州伝統大工基礎コース修了証の写し
- (3) 以下のいずれかの書類
  - ① 信州伝統大工2級合格証書の写し、② 建築大工技能検定1級の合格証書の写し、③ 建築大工の実務経験（10年以上）を証明する書類

■ 応募受付期間 2014年4月14日（月）～4月30日（水）

■ 応募書類の提出先 〒390-0864 松本市宮渕本村1-2 建労会館

長野県建設労働組合連合会 伝統建築技能継承事業運営委員会 宛

■ 選 考 入校者の選考は、書類審査等により行ないます。選考の優先順位は、①信州伝統大工入門講座修了者、②信州伝統大工2級合格者、③信州伝統大工基礎コース修了者のうち応用コースの受講資格を満たす者、の順とします。

■ お問合せ 長野県建設労働組合連合会 〒390-0864 松本市宮渕本村1-2 建労会館  
TEL 0263-39-7200 FAX 0263-39-7202 【担当/原、矢ヶ崎、吉田】